

2020年度事業実績報告の概要（小規模事業経営支援事業費補助金関係）

団体名： 名古屋商工会議所

事業名	事業概要（背景・目的）	事業実績	主たる対象者	事業評価												備考				
				目標①			目標②			得られた効果		A B C D 評価					今後の展開・改善点等			
				指標	目標値	実績値	指標	目標値	実績値	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標①	目標②		目標①	目標②		
巡回指導・窓口指導事業	小規模事業者の経営課題に対し、経営指導員が計画的に巡回し、状況把握や施策情報提供等を行う。窓口でも、経営全般の相談に応じ、専門相談は弁護士や中小企業診断士等専門相談員を活用し指導を行い小規模事業者支援に取組む。	・巡回指導・実企業3,932社、延企業4,753社、延件数8,734件 ・窓口指導・実企業5,766社、延企業14,919社、延件数20,332件 ・巡回・窓口指導における課題解決提案件数：868件 ・嘱託専門指導員による相談件数：1,529件・専門相談：相談延べ日数128日 ・経営革新承認件数39件	小規模事業者	巡回窓口指導延件数 (達成度 103.8%)	28,000	29,066	課題解決提案件数 (達成度 131.5%)	660	868	巡回指導・窓口指導により、経営課題の把握に努め、各種施策を活用することで、小規模事業者の経営改善に繋がった。	総合評価	A	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	巡回・窓口相談から課題解決につながる一歩支援をめざし、引き続き巡回・窓口指導の強化に努める。	○
記帳継続指導事業	管内個人事業者の自主記帳の促進を図ることを目的として、日常の記帳から決算・税務申告に至るまで記帳実務の習得に向けて取り組むとともに、青色申告や電子申告についても事業者への啓蒙普及を図る。	4月 記帳指導開始 12月 年末調整決算指導 1～2月 決算指導 3月 確定申告および消費税申告指導 ・受講企業数 315社 ・指導日数 1,529日 ・指導回数 3,347回	小規模事業者	指導延べ回数 (達成度 103.6%)	3,230	3,347	前記指導により、自主記帳の促進と決算・税務申告の適正化を図ることができた。	総合評価	A	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	事業者からのニーズ高く、経営改善の効果も大きいことから引き続き、実施する。				
講習会開催事業（個別指導）	小規模事業者が抱える複雑・多様な経営課題に対応するため、個別相談会を開催する。	・個別指導（個別相談会）：決算・確定申告等、税理士による個別相談会。 令和3年2月～3月にかけて実施 ・回数 29回 ・参加人数 159名	小規模事業者	個別相談会参加者数 (達成度 83.2%)	191	159	小規模事業者が決算・税務申告について正しい知識を習得することができた。	総合評価	A	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	本事業は必要性が高く、経営改善の効果も大きいことから引き続き実施する。				
若手経営者・後継者育成指導事業（若誠会・女性会）	若誠会の自己研鑽・異業種交流事業などにより、中小・小規模事業者の若手経営者・後継者等の育成を図る。また、女性会の活動により、女性経営者の経営能力向上に努め、地域産業の発展や社会福祉の増進に寄与する。	若手経営者・後継者育成指導事業（若誠会）：若手経営者や後継者で構成する若誠会の活動等136回（3,612人） 女性会事業、例会、愛知県商工会議所女性会連合会総会 コロナ禍により開催なし	満50歳未満の中小企業の経営者・後継者等 女性経営者	若誠会参加人数 (達成度 75.3%)	4,800	3,612	経営者の資質向上、人脈づくり、企業力強化ビジネスチャンスの拡充に効果があった。	総合評価	A	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	事業を充実させ、引き続き若手経営者・後継者の育成に努める。	○			
経営・技術強化支援事業	専門的並びに実践的な知識を有する専門家（エキスパート）を、小規模事業者の要請に応じて直接派遣し、適切な指導助言を行うことにより、同事業所の経営・技術の向上に資する。小規模事業者のニーズも多い。	・エキスパート登録人数：98名 ・実企業：66社（指導延べ日数は72日）の小規模事業者に対し、専門的、実践的な指導アドバイスを実施した。	県内商工会議所地区内の小規模事業者等	指導実企業数 (達成度 146.7%)	45	66	小規模事業者が抱える様々な課題に応じて、エキスパートを派遣することで、速やかな課題解決ができた。	総合評価	A	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	小規模事業者が抱える諸課題の解決に資するため、引き続き実施する。登録エキスパートは随時見直しを行う。	○			
創業支援事業	創業前から創業5年程度の起業家を支援するため、名商創業ステーションを設置し、創業から事業が軌道に乗るまでの支援を行う。	・名商創業ステーション事業…相談件数1,775件、開業数 84件 ・創業計画書の作成支援 ・名古屋市創業支援事業計画に基づく連携事業（65事業所、延べ286回）	小規模事業者	開業件数 (達成度 64.6%)	130	84	創業前から創業5年程度の起業家が抱える諸課題を解決したことにより、多くの開業や事業を軌道に乗せることに繋がった。	総合評価	B	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	創業時の諸課題にワンストップで対応し、創業から事業が軌道に乗るまでの支援を引き続き行う。	○			
商店街・街づくり事業	地域中小・小規模小売業者の発展のため、商店街を中心とした各種イベント事業、支部活動と連携した商店街振興・まちおこし事業を実施する。また、街づくりの観点から産業観光の推進に努める。	・な・こ・や商業フェスタ開催 ・支部活動と連携した商店街振興・街づくり事業～金山南地区活性化事業、中村めしの開発、まちづくり塾の開催等 ・躍動し愛されるナゴヤ研究会事業 ・名古屋都市再開発促進協議会の開催 ・産業観光の振興・・・産業観光推進懇談会の開催等	小規模事業者	支部と連携した商店街・街づくり振興会議件数（参加会議、イベント数） (達成度 25.0%)	24	6	前記事業により、商店街の活性化や魅力ある都市づくりが推進された。イベントや情報発信を通じて、産業観光による地域の魅力向上が図られた。	総合評価	B	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	コロナ禍によりイベントの開催の見通しが立たないため目標は下げざるを得ないが、引き続き、行政、商店街やまちづくり団体と協力し、地域活性化事業に取り組む。				

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付すこと。

2020年度事業実績報告の概要（小規模事業者経営支援事業費補助金関係）

団体名： 名古屋商工会議所

事業名	事業概要（背景・目的）	事業実績	主たる対象者	事業評価										備考		
				目標①		目標②		得られた効果		A B C D 評価					今後の展開・改善点等	
				指標	実績数値	指標	実績数値	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標①	目標②		目標①	目標②
産業活性化事業	行政と一体となった次世代産業の振興や、中小・小規模製造業者の技術支援などにより、地域のモノづくりの振興に取り組み。また、ベンチャービジネス支援、環境ビジネス支援等を通じ、地域産業の活性化促進を図る。	・次世代産業（航空機・医療機器など）の創出・振興等に係る事業（セミナー・視察会・商談会等） ・ベンチャービジネス支援事業 ・名古屋南西地域の中小・小規模製造業を中心としたモノづくり振興事業（金山南支部「モノづくり研究会」） ・中川区フランド野菜の地産地消を通じた活性化支援（金山南支部） ・環境ビジネス事業 ・産業立地に係る事業 ・社会交流基盤の整備促進事業	小規模事業者	指標 モノづくり振興事業参加者数 (達成度 55.6%)	指標 (達成度 %)	前記事業により、モノづくりの高度化、航空・医療・環境などの成長産業の振興、新規産業の創出が図られ、地域産業の活性化が促進された。	総合評価 B	事業実施評価 A	自己評価 A	調査結果 B	満足度 B	補足	目標① 下げる	目標②	コロナ禍によりイベントの開催の見通しが立たないため目標は下げざるを得ないが、引き続き、環境に関する支援事業を充実するとともに、AI、IoT、ロボットなどの新産業の育成振興やベンチャー支援にも注力する。	○
経営強化事業	中小・小規模事業者の海外展開支援、ITに係るサポート、知的財産活用の促進等を図ることにより、その経営力の強化に努める。また、経営発達支援計画に基づき、中小・小規模事業者の経営分析、事業計画策定支援、販路開拓支援等、経営者と一体となった伴走型支援に取り組み、中小・小規模事業者の持続的発展を後押しする。	・事業計画策定支援・実施、策定後の指導・助言 ・販路開拓・商談事業 ・補助金、各種施策の説明会 ・支部主催による講習会開催事業 ・産学官交流事業 ・知的財産権制度の啓発普及、情報提供、及び知的財産活用促進事業 ・ホームページ作成等、情報サービス事業、及びITに係る支援事業 ・中小企業の海外展開サポート ・各種会員サービス事業 ・制度改正に伴う専門家派遣等事業 ・中小企業経営力強化支援法に基づく認定支援機関事業 ・あいち事業承継ネットワーク事業 ・愛知県中小企業再生支援協議会 ・愛知県経営改善支援センター ・愛知県事業引継ぎ支援センター等	小規模事業者	指標 講習会 (支部運営事業参加者数) (達成度 16.2%)	指標 (達成度 %)	事業計画策定、補助金申請、人材育成等各種事業により、中小・小規模事業者の経営基盤の強化・安定を図ることができた。	総合評価 B	事業実施評価 B	自己評価 B	調査結果 B	満足度 B	補足	目標① 下げる	目標②	コロナ禍によりイベントの開催の見通しが立たないため目標は下げざるを得ないが、引き続き、事業承継やIT活用など時宜に合ったテーマを取り込みつつ実施する。	○
調査・広報事業	管内中小・小規模事業者の景況ニーズなどを調査、把握し、今後の経営指導に役立てるとともに、県・市や関係機関への意見・要望活動の参考に資する。	・中小企業景況調査（小規模事業者へのヒアリング）年4回 ・定期景況調査（WEB）年4回、適宜トピックス調査の実施 ・LOBO調査 毎月	小規模事業者	指標 中小企業景況調査回答企業 (達成度 102.3%)	指標 (達成度 %)	中小・小規模事業者の景況感やニーズを把握し、経営指導や事業立案の参考にするとともに、意見・要望活動の一助とすることができた。	総合評価 A	事業実施評価 A	自己評価 A	調査結果 A	満足度 B	補足	目標① 現行どおり	目標②	引き続き、同様に事業を実施する。	○
雇用促進事業	中小・小規模事業者の採用活動を支援し、事業所が必要とする人材の確保に努めるとともに、求職者に対し、採用情報等を提供する。また、中小・小規模事業者の経営者や従業員の資質向上を図るための講習会や各種検定試験を実施する。	・人材確保支援事業：合同企業説明会等（Webのみ）、企業研究会、インターネット就職情報サービス等 ・人材育成事業：階層別社員研修、職種別担当者研修、各種検定試験（簿記、珠算、販売士等20種類）、パソコン教室等 ・働き方改革セミナー、労務相談会、雇用調整助成金相談会	小規模事業者	指標 合同企業説明会参加企業数 (達成度 9.0%)	指標 (達成度 %)	合同企業説明会は、Web開催したことにより、少ないながらも中小・小規模事業者の雇用促進・人材育成に貢献できた。各種、個別相談会は年間を通じて利用者も多く好評であった。	総合評価 B	事業実施評価 B	自己評価 B	調査結果 B	満足度 B	補足	目標① 下げる	目標②	コロナ禍により先行き不明だが、引き続き雇用促進事業を実施し、中小・小規模事業者の人材確保を支援する。合同企業説明会は次年度は開催せず、別途セミナー	
部会・委員会事業	中小企業問題はじめ商工会議所の運営上重要な事項を調査研究するため委員会を設け、必要に応じ、国・県・市等へ要望を行う。また、業種ごとに組織した部会では、業界の動向等についての情報交換や、同業種・関係業種との会員交流を通じ、中小・小規模企業者の経営力向上を図る。	・税制改正に関する要望、税制改正説明会の実施 ・中小企業施策に係る事業（中小企業施策に関する要望、及び融資制度の相談会の実施等） ・部会事業（講習会、見学会、会員相互の交流会等）	小規模事業者	指標 融資・経営個別相談会参加者数 (達成度 37.0%)	指標 (達成度 %)	政府系金融機関を招いて、融資及び経営に関する個別相談会を開催することにより、小規模事業者の資金繰りの円滑化を図ることができた。	総合評価 B	事業実施評価 B	自己評価 B	調査結果 B	満足度 A	補足	目標① 現行どおり	目標②	相談者を増やすよう、相談回数、日時、実施場所等を工夫する。また、相談案件を、できる限り、公的融資制度の利用へと繋げる。	

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付すこと。